…えった上原 がっちり（AP）

活投 封2K

…深浩治投手 …レス戦で …八回を投 …って3者 …7月19日

…この対戦 …楽しみ …田健太投手 …日登板の11 …時10分（日 …前2時10日 …のマーリン …ルペンで …んだ。マ軍 …外野手(42) …いる。4 …戦につい …ればうれし …合えた。 …イ＝共同）

…勝、打率.200、3020安打、569本塁打、1835打点。左投げ左打ち。

囲…姜正浩17号（パ）
マーリンズ 6―0 フィリーズ
勝キャッシュナー5勝11敗
敗ヘリクソン10勝9敗
ブルワーズ 2―1 カブス
勝クネバル1勝2敗
Sソーンバーグ9S
敗スミス1勝1敗
本リゾ29号（カ）ピラー14、15号（ブ）
ロッキーズ 6―5 ジャイアンツ
勝ライルス4勝4敗
敗オシチ1勝3敗
本ベルト15号、ヘルナンデス1号（以上ジ）ダール6号、マーフィー2号、アレナド37号（以上ロ）
ドジャース 3―1 ダイヤモンドバックス
勝スチュワート1勝2敗
Sジャンセン43S
敗レイ7勝13敗
本プイグ9号（ド）
㊐…交流戦…㊐
レッドソックス 7―2 パドレス
勝プライス15勝8敗
敗コサート3敗
本ショー16号、H・ラミレス21号、ホルト7号（以上レ）

〈紙面構成〉中村博之 葛西茂

MLBきょうの主な放送予定

ヤンキースVSレイズ	NHK BS1	8時00分生
マリナーズVSレンジャーズ	244 J SPORTS 3	11時05分生

【注】変更になる場合があります

◇日本人メジャーリーガーCHECK◇（現地7日）

	打者（所属）	打順位置	①	②	③	④	打	安	本	点	打率
ア	青木（マリナーズ）	出場機会なし					348	92	1	16	.264
ナ	イチロー（マーリンズ）	2左	右三	中飛	左安	二ゴ	289	86	1	17	.298
ナ	川崎（カブス）	出場機会なし					4	2	0	1	.500

	投手（所属）	登板	回	打者数	安	本	振	球	失	責	通算成績
ア	田中（ヤンキース）	次回登板日未定									12勝4敗0S 防3.11
ア	上原（レッドソックス）	中継ぎ	1	13	0	0	2	0	0	0	2勝3敗6S 防4.38
ア	田沢（〃）	登板機会なし									3勝2敗0S 防4.53
ア	ダルビッシュ（レンジャーズ）	日本時間10日のエンゼルス戦に先発予定									5勝4敗0S 防3.45
ア	岩隈（マリナーズ）	日本時間10日のアスレチックス戦に先発予定									14勝11敗0S 防4.01
ナ	前田（ドジャース）	日本時間12日のマーリンズ戦に先発予定									14勝8敗0S 防3.29

（日本時間20日）に右胸筋を痛めて以来の登板だったが、上々の出来。「やっと投げられたということ。とりあえず良かったかなという感じ。接戦で投げられるようにしたい」と浮かれることはなかった。チームは7月21日以来のア・リーグ東地区単独首位に立った。（サンディエゴ＝共同）

ダル教わった岩隈の変化球

レンジャーズ ㊉…9日午後7時5分（日本時間10日午前11時5分）開始予定のエンゼルス戦に先発することが決まったダルビッシュ有投手(30)は、マリナーズの岩隈久志投手(35)と練習前に外野で雑談。「変化球の投げ方や、意見交換をしていただけ」と説明した。「スライダーについてはヒントを得たようで「次回が楽しみです」と力強かった。（シアトル＝丹羽政善通信員）

MLB情報 7日（共同）

★グリエルがメジャー1号 DeNAでも活躍したアストロズのユリエスキ・グリエル内野手(32)がインディアンス戦の八回、メジャー1号となる2ランを放った。

元NFLティーボー氏 メッツとマイナー契約

【ニューヨーク8日（日本時間9日未明）＝共同】米プロフットボールNFLの元人気QBで野球への挑戦で注目を集めていたティム・ティーボー氏(29)＝写真＝が、米大リーグのメッツとマイナー契約を結ぶことが分かった。米スポーツ専門局ESPN（電子版）が関係者の話として伝えた。

同氏は高校時代に野球でもフロリダ州屈指の外野手だった。フットボールではフロリダ大で2度の全米学生王者に輝き、NFLでもブロンコスなどで活躍。野球転向を目指し、8月30日（同31日）にほぼ全球団のスカウトを集めて公開練習を行っていた。

	勝	敗	勝率	ゲーム差
⑤レイズ	59	79	.428	14.0
【中地区】				
①インディアンス	80	58	.580	—
②タイガース	75	64	.540	5.5
③ロイヤルズ	72	67	.518	3.0
④ホワイトソックス	67	72	.482	5.0
⑤ツインズ	52	88	.371	15.5
【西地区】				
①レンジャーズ	83	57	.593	—
②アストロズ	74	65	.532	8.5
③マリナーズ	71	68	.511	3.0
④エンゼルス	62	77	.446	9.0
⑤アスレチックス	60	79	.432	2.0

◇ナ・リーグ勝敗表◇（現地7日現在）

	勝	敗	勝率	ゲーム差
【東地区】				
①ナショナルズ	82	57	.590	—
②メッツ	74	66	.529	8.5
③マーリンズ	69	71	.493	5.0
④フィリーズ	62	77	.446	6.5
⑤ブレーブス	54	86	.386	8.5
【中地区】				
①カブス	89	50	.640	—
②カージナルス	73	65	.529	15.5
③パイレーツ	68	69	.496	4.5
④ブルワーズ	62	77	.446	7.0
⑤レッズ	57	81	.413	4.5
【西地区】				
①ドジャース	79	60	.568	—
②ジャイアンツ	74	65	.532	5.0
③ロッキーズ	67	72	.482	7.0
④ダイヤモンドバックス	58	81	.417	9.0
⑤パドレス	57	82	.410	1.0

	打数	得点	安打	打点	本塁	通算打率	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
④本多	4	0	1	1		.274	投ゴ		左安			二ゴ		投ゴ	
⑧江川	4	0	0	0	③	.262	三振		投ゴ			中飛			三振
DH内川	3	1	1	1	⑯	.295		四球	投ゴ			左本			二ゴ
③カニザレス	4	0	0	0		.171		遊ゴ		三ゴ		三ゴ			二直
⑤松田	3	0	0	0	㉓	.260		捕邪		中飛			遊飛		
⑨吉村	3	0	0	0	⑤	.213		三振		捕ゴ			右飛		
②鶴岡	3	0	0	0	①	.245			右飛		遊ゴ		三振		
⑥今宮	3	1	1	0	⑨	.233			中安		一ゴ			遊ゴ	
計	31	2	4	2		.259									

オリックス	打数	得点	安打	打点	本塁	通算打率	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
⑨糸井	4	0	0	0	⑫	.302	三振			投ゴ		三振		遊ゴ
8駿太	0	0	0	0		.192								
⑥安達	3	2	1	0	①	.264	右飛			死球		二ゴ		左安
⑦吉田正	3	1	1	2	⑥	.292	三邪			右飛		左本		四球
R9小田	0	1	0	0		.103								
③T―岡田	3	0	2	1	⑲	.281		左飛		四球		右安		左安
DH中島	4	0	1	0	④	.286		右飛		左飛		左二		三振
④西野	4	0	1	1	①	.272		三飛			遊ゴ	三振		右安
87川端	4	0	0	0		.194			中飛		中飛		二ゴ	三ゴ
②若月	3	0	0	0		.247			三振		三振		三ゴ	
⑤大城	3	0	1	0		.244			三振			中安	捕邪	
5鈴木昂	0	0	0	0		.226								
計	31	4	7	4		.253								

	回数	打者	投球	安打	三振	四死	失点	自責	通算防御
●和田	7⅓	30	109	5	6	3	4	4	3.02
森福	0/3	1	4	1	0	0	0	0	1.61
スアレス	2/3	3	9	1	1	0	0	0	3.23
松葉	6	23	97	4	3	1	2	2	3.47
H吉田一	1	3	11	0	1	0	0	0	2.83
○海田	1	3	9	0	0	0	0	0	2.35
S平野	1	3	10	0	1	0	0	0	1.55

▽二塁打 本多、中島▽残塁 ソ3、オ6▽併殺 ソ0、オ0▽失策 オ▽与死球 和田（4回、安達）▽審判 白井（球）、山村、杉永、山本▽試合時間 2時間38分

第39回 サンスポ野球大会 東西決戦

（3日、東京ドーム）

2度優勝の中央シャインズ破り 全国247チームの頂点だ!!

千葉日野 初出場V

決勝2点三塁打 有田MVP

東日本代表の「千葉日野野球部」が、西日本代表の「中央シャインズ」に2―0で勝利。初出場で、全国247チームの頂点に立った。最優秀選手賞は決勝の2点三塁打を放った千葉日野野球部の有田塁外野手(23)、敢闘賞には2失点で完投した中央シャインズの飯田暢投手(36)が選ばれた。

千葉日野野球部（東日本代表）	000	020	000	2
中央シャインズ（西日本代表）	000	000	000	0

（千）加瀬、月田、外子浦―大木 （中）飯田―島田

【千葉】	打	安	点	振	球
⑧岡澤	5	0	0	0	0
⑨山田	4	1	0	0	0
⑦有田	4	1	2	0	0
⑤藤崎	3	0	0	1	1
②大木	3	0	0	1	1
③椙山	2	0	0	1	0
H3城島	2	1	0	0	0
⑥江井	2	0	0	0	0
H6佐々木	2	1	0	1	0
①加瀬	1	0	0	0	0
1月田	2	0	0	0	0
1外子浦	1	0	0	0	0
④上野	4	2	0	0	0
計	35	6	2	4	2

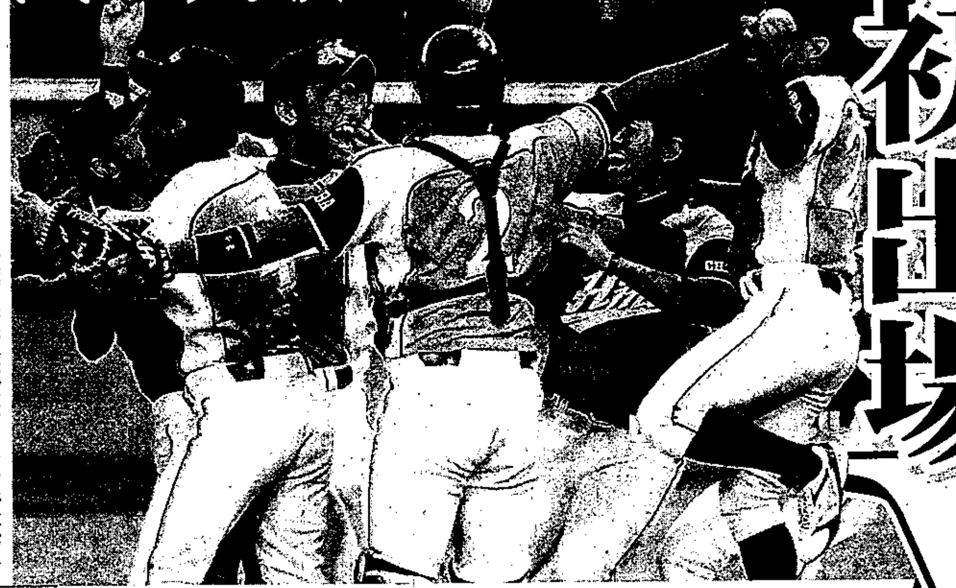
【中央】	打	安	点	振	球
④川口	3	0	0	1	1
⑥小林昇	4	1	0	0	0
⑤藤原	4	0	0	2	0
②島田	3	0	0	0	1
⑦蒲田	2	0	0	0	1
①飯田	3	0	0	0	0
⑧鳥川	3	1	0	1	0
⑨下川	2	1	0	0	0
H山崎	1	0	0	0	0
9岡本	0	0	0	0	0
③谷口	2	0	0	1	0
H3地蔵	1	0	0	0	0
計	28	3	0	5	3

	回	安	振	球	責
加瀬	3	2	3	1	0
○月田	3	0	1	0	0
外子浦	3	1	1	2	0
●飯田	9	6	4	2	2

▽三塁打＝小林昇、有田▽与死球＝飯田2（大木、藤崎）

【主催】サンケイスポーツ、淀川河川公園 【後援】産経新聞、夕刊フジ、フジサンケイビジネスアイ、フジテレビ、ニッポン放送

【協賛】ミズノ、ナガセケンコー 【協力】サンケイスポーツセンター、東京ドーム、オリックス・バファローズ



初出場で日本一に輝いた千葉日野野球部はマウンドで喜びを爆発させた㊨五回表、決勝の2点三塁打を放ち塁上でガッツポーズする千葉日野野球部・有田塁選手（撮影・長尾みなみ）

満面の笑みで堀川正美監督を胴上げする千葉日野野球部ナイン

ギータばり一閃

ヒーローは勝利をかみしめるようにゆっくりと歓喜の輪に加わった。「たくさん応援していただいてスイッチが入りました。本当にうれしいです」

悲願の日本一を決めたのは、千葉日野野球部の"神ってる男"有田の一打だった。0―0の五回二死一、三塁。真ん中に入ってきた球を尊敬するソフトバンク・柳田ばりのフルスイングで一閃。「よっしゃ、越えたな」と自賛した打球は必死に背走する中堅手の頭上を越える決勝の2点三塁打となった。"神プレー"は続く。七回の左翼守備では二走を本塁で刺し、チームを救った。2ランを放った東日本大会決勝に続き、2戦連続でMVPを受賞。"神ってる"要因について「練習以外でもしっかりやることです」と笑った。

3本柱が無失点

この日は加瀬、月田、外子浦の3本柱も盤石の無失点リレー。西日本の雄・中央シャインズ打線を散発3安打と寄せ付けなかった。

正式名称「千葉日野自動車 軟式野球部」は1975年創部。昨年11月に行われた日野自動車グループの全国大会で3位に終わり、今年は「悲願の日本一」へ向け、邁進（まいしん）してきた。屈辱を知らない新入社員・有田の活躍に堀川監督は「今年は有田の年です」と絶賛した。藤崎主将は「サンスポ大会を通じて成長できました」と総括。初出場の千葉日野野球部が見事な戦いぶりで日本一の座をつかんだ。（花里雄太）

3度目の日本一ならず 中央シャインズ飯田が敢闘賞

㊉…西日本大会で6度の優勝を誇る中央シャインズだが、3度目の日本一はならなかった。2失点の完投で敢闘賞を受賞したエース・飯田＝写真＝は「調子はよかったんですが…。きょう、唯一投げたツーシームを打たれてしまった」。小林成嘉監督は「つけいるスキがなかった。来年も勝ち上がってきて、千葉日野さんとやりたい」とリベンジを誓った。

◇歴代優勝チーム◇

回	年	チーム名	地区
①	1978	東日本大会のみ開催	
②	79	大宮温泉クラブ	西
③	80	東京ストーンズ	東
④	81	大喜多	西
⑤	82	長後富士	東
⑥	83	九星ロイヤルズ	西
⑦	84	ニコル野球部	東
⑧	85	新橋ジャコー	西
⑨	86	ブレーブス	東
⑩	87	九星ロイヤルズ	西
⑪	88	アベクラブ	東
⑫	89	アベクラブ	東
⑬	90	ポップコーン	東
⑭	91	次郎長クラブ	西
⑮	92	NETS	東
⑯	93	ポップコーン	東
⑰	94	ポップコーン	東
⑱	95	佐川急便	東
⑲	96	ポップコーン	東
⑳	97	大鉄	西
㉑	98	中央シャインズ	西
㉒	99	レジェンド	東
㉓	2000	ミキハウス	西
㉔	01	岬クラブ	東
㉕	02	ペンキーズ	西
㉖	03	中央シャインズ	西
㉗	04	ヤンキース	東
㉘	05	新田クラブ	西
㉙	06	新橋ジャコー	西
㉚	07	ピエロ	東
㉛	08	B・M CLUB	西
㉜	09	ギャングスター	西
㉝	10	東京実業健保組合	東
㉞	11	F's	東
㉟	12	T.again	西
㊱	13	新田クラブ	西
㊲	14	ミステリアス	東
㊳	15	BIG―B	東
㊴	16	千葉日野野球部	東

【注】地区の東は東日本代表、西は西日本代表。対戦成績は東日本代表の21勝17敗

◇表彰◇

【優勝】千葉日野野球部＝優勝楯（淀川河川公園提供）、優勝トロフィー、優勝メダル、ミズノ野球用品6万円分（ミズノ提供）、ナガセケンコーボールA号2ダース（ナガセケンコー提供）

【準優勝】中央シャインズ＝準優勝楯（淀川河川公園提供）、準優勝トロフィー、準優勝メダル、ミズノ野球用品4万円分（ミズノ提供）、ナガセケンコーボールA号1ダース（ナガセケンコー提供）

【最優秀選手賞】有田塁（千葉日野野球部）＝記念楯、東京ドームプロ野球観戦チケット

【敢闘賞】飯田暢（中央シャインズ）＝記念楯、東京ドームプロ野球観戦チケット

来年第40回大会の参加チーム募集 申し込み受け付けは28日から

第40回サンスポ野球・東日本大会を来年3月から開催いたします。申し込み受け付けは28日から開始します。優勝チームは、西日本大会優勝チームと京セラドーム大阪で東西決戦を行う予定です。

【日時】2017年3月5日～予定

【会場】サンケイスポーツセンターほか

【参加費】早期割引3万円（～12月31日）、通常申し込み3万3000円（2017年1月1日～）

【募集締め切り】2017年1月31日

詳細は大会ホームページ http://www.sanspo-jigyo.com または☎03・3275・8851